

NHK ガッテン 虫歯リスクが激減！？発見！新★歯みがき法

2019年5月8日フッ素のむし歯予防効果が顕著であると放送しました。この放送に疑義が多数ある事からフッ素研究会は国会議員を通じて内閣に対して質問主意書を発しました。

日本口腔学会は学会誌でフッ化物に関して歯科の業界新聞がミスリードするような報道を頻繁に行っている、フッ化物応用に関して誤った情報が意図的に流されていると指摘し「フッ化物塗布が保険診療から外される」、「フッ化物配合歯磨剤の販売が禁止される」ことを懸念していると発表しました。子宮頸がんワクチンはネガティブキャンペーンで投与が控えられている事を例えにフッ素塗布の保険診療除外で稼ぎが減る事を恐れているようです。「ガッテン虫歯リスクが激減」とこれに関わる衆議院質問主意書についてまとめました。質問主意書について、下のQRコードで確認ください。



虫歯予防の強い味方！歯みがき粉の“フッ素”

歯が溶けると、唾液に含まれるカルシウムなどが歯を修復する。再石灰化と呼ばれており、フッ素が唾液中などに含まれていると、再石灰化が促進される。



政府答弁

「再石灰化」の意味するところが明らかではないため、お答えすることは困難である。

国はフッ素の虫歯予防のメカニズムについて回答しませんでした。歯科医師会の主張を肯定しません。

練り歯磨きは飲み込みましょう。

スウェーデンで行われているという歯みがき後に「口をゆすがない」という方法が虫歯を予防する。



政府答弁

歯磨剤は、歯を磨くことを目的とした口腔用の外用剤であり、口腔内をゆすいで吐き出すことを行わずに、嚥下することを前提としてその製造販売の承認は行われていない。

日本歯科新聞は飲み込む歯磨き法がスウェーデンで浸透していないと報道しています。

フッ素が虫歯を予防する。

フッ素が唾液中のカルシウムと反応し、酸に溶けにくい物質を作り、その物質で歯の表面がコーティングされたような状態になり、虫歯菌が出す酸に歯が溶けにくくなる。

識者の見解によりますと、その物質とは自然界に多く存在するフッ化カルシウムを指すようです。ならば、なぜ毒物のフッ化ナトリウムを歯磨剤に用いるのか、理解不能です。



政府答弁

歯面をコーティングの意味が明らかでないため、お答えすることは困難である。

個別の放送番組の内容については、政府としてお答えする立場にはない。

フッ素が虫歯を予防する根拠

エナメル質の hidroキシアパタイトの水酸基がフッ素イオンと置換してフルオロアパタイトになる。

う蝕予防フッ化物洗口剤

ミラジュール[®] 顆粒 11%

フッ素には歯質の強化（フルオロアパタイトの生成）、結晶の質的改善による耐酸性の向上や酸産生の抑制（抗菌作用、抗酵素作用）といった作用のあることが知られています。



政府答弁

お尋ねのデータについては把握していない。

根拠がない「フルオロアパタイト説」を流布した業界やフッ素を推進してきた歯科医は間違いを認めるべきです。

NHKの報道姿勢について

フッ素に虫歯予防効果があるかのように錯覚させる手法は公共放送として問題ないか？



政府答弁

放送番組は、放送法の規定に従い、放送事業者の自主自律によって編集されるべきものと考えており、個別の放送番組の内容について、政府として見解を述べることは差し控える。

フッ化水素の殺菌作用について

フッ化水素のミュータンス菌への殺菌力についてデータを持っているか？ 濃度別の殺菌力を示せ。



政府答弁

データについては、把握していない。

NHK、騙しのテクニック？

フッ素を含んだ練り歯磨きを卵に塗ると表面をコーティングし、酢酸に侵されないという実験放送をしました。私の実証実験の結果、歯磨剤にフッ素が入っていても、いなくても、卵の殻は溶け、フッ素のコーティング効果は確認できませんでした。卵の殻は炭酸カルシウムであり、歯のエナメル質はリン酸カルシウムが主成分です。炭酸カルシウムは酢以外にもレモン果汁などでも簡単に溶けます。歯のエナメル質のような結晶構造を持つ場合は簡単に溶けません。酢の物や南蛮漬は危険な食べ物と言っているようです。公共放送として偏った報道はよろしくありません。



卵の殻は酢酸につけると溶ける
フッ素入り練り歯磨きを塗るとコーティング効果で溶けないと言う実験を放送しました。



歯磨剤にフッ素を含む、含まないの
差異はありませんでした。